

価値創造のあゆみ

当社は、1951年の電力再編成に伴い、発送配電一貫の民間会社として発足しました。当時は、まだ戦争の傷跡が色濃く残り、厳しい需給ひっ迫と営業収支の不均衡、労使関係の不安定という多重苦のなかでの出発となりましたが、黒部川第四発電所の建設や、原子力発電を導入し、その後の二度にわたる石油危機や阪神・淡路大震災などの試練を乗り越えて今日に至りました。

2000年以降は、電力の自由化による競争の激化など、当社を取り巻く環境は大きく変化していますが、お客さまと社会のお役に立ち続けるために、エネルギー分野にとどまらず、さまざまな社会インフラやサービスを提供し、産業活動や暮らしを支える企業グループとして進化していきます。

社会の動き

1954

1973/1979

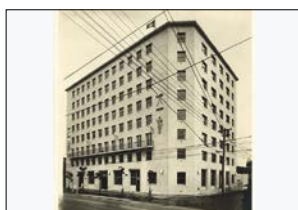
高度経済成長と
電力需要の増大

石油危機

関西電力の動き



■ 1951年 関西電力の設立
電気事業再編に伴い、関西電力発足



■ 1957年 関電産業(現関電不動産開発(株))の設立
不動産の運営管理等を主な事業として設立



■ 1963年 黒部川第四発電所(通称くろよん)竣工
7年にわたる難工事の末、竣工。電力供給をはじめ日本の経済成長に貢献



■ 1970年 美浜発電所1号機運転開始
国内電力会社として初めて原子力発電所の運転を開始



■ 2000年 ガス供給事業へ進出
LNG(液化天然ガス)販売をはじめとするガス事業へ進出



■ 2001年「eo光ネット」開始
独自の光ファイバー網を活用したインターネット接続サービスの提供を開始



■ 2011年 メガソーラー堺太陽光発電所営業運転開始
国内電力会社として初めて大規模太陽光発電所の運転を開始



■ 2012年 関電エネルギーソリューション(株)の首都圏進出
東京事務所を開設し、2014年より首都圏で電力供給サービスを開始

営業収益

(百万円)

3,500,000

3,000,000

2,500,000

2,000,000

1,500,000

1,000,000

500,000

1951

1960

1970

1980

1984
デミング賞受賞

1951
関西電力発足

1963
黒部川第四発電所竣工

1970
美浜発電所1号機
運転開始

関西電力グループが培ってきた強み

01 ゼロカーボン電源

- ゼロカーボン発電量国内NO.1
- 原子力発電・再生可能エネルギーの設備設計・保守運転のノウハウ

02 ソリューション力

- グループ事業で培ってきたエンジニアリング力
- エネルギーマネジメントの知見・ノウハウ

03 グループ総合力

- 幅広いグループ事業を通じた電力販売以外の顧客基盤
- グループ事業で培ってきた知見・ノウハウ

04 デジタル化への対応

- 最先端のIT基盤およびIT技術の積極的導入
- デジタル技術に関する専門的な知見・ノウハウ

1985

1990

1995

2011

2016

2020

通信自由化

バブル崩壊

阪神淡路大震災発生

東日本大震災発生

電力小売全面自由化

送配電事業の法的分離



1984年 電力業界初デミング賞受賞

品質管理の応用により業績向上に成功した企業として認められ受賞



1995年 阪神淡路大震災における復旧活動

約260万軒の停電が発生。全社総動員で早期復旧に取り組んだ



1998年「サンロケプロジェクト」へ参画

国内電力会社として初めて海外発電事業へ参画し、現地での建設工事に協力



1998年 社内起業家制度「かんでん起業家チャレンジ」を創設

第1回募集に基づき、2000年に社内ベンチャー第1号(株)かんでんエルファーム設立



2014年 ナムニアップ着工

ラオスに第二のくろよんとも呼べる大規模な水力発電ダムの建設を開始



2014年 携帯電話サービス「mineo(マイネオ)」開始

LTE・電話機能・端末が低価格で利用できる新モバイルサービスの提供を開始



2018年 K4 Digital(株)設立

デジタル技術を活用した業務変革や新規事業の創出に向けて設立



2021年「ゼロカーボンビジョン2050」の策定

発電事業をはじめとする事業活動に伴うCO2排出を2050年までに全体としてゼロと宣言

